

ぜん ぎょう じ 善巧寺報

7 月号

月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660 榎本明覚

▼二〇二一年七月一日 ▲

●木槿(むくげ)と芙蓉の見分け方●
開花時期が重なっており、見た目も似ている木槿と芙蓉は雄しべと葉に違いを見ることが出来ます。雄しべが細く先端で五つに分かれ、曲がりがあるのが芙蓉、太さがあり、まっすぐ伸びているのが木槿です。又、芙蓉の葉は明るい緑色で大きく、手のひらのような形をしており、木槿の葉は深緑で鋸歯のある小ぶりの葉っぱです。

●木槿(むくげ)
道のべの
木槿は馬に
喰はれけり

松尾芭蕉



木槿 肥谷輝子 作

季節の花

～ 木槿 (むくげ) ～

定例法座

毎 月 十 一 日

◎七月十一日(日)午後二時

〜三時

於 善巧寺 法輪会館

「人生の心柱(しんばしら)」

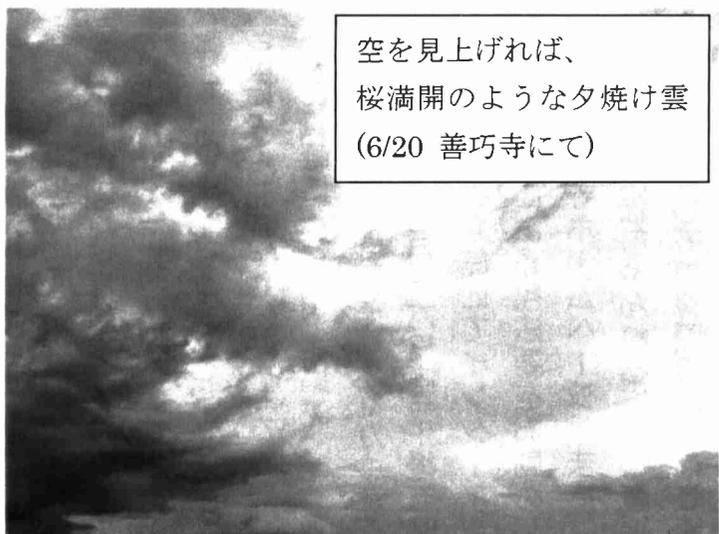
奈良の法隆寺五重塔は、今から約千三百年前に建立されました。千三百年もの長い期間には幾度かの大地震に見舞われたことでしょう。しかし現在に至るまで倒壊せず創建時の姿を維持しています。各階層が強固に接合されていらないので、大きな揺れがきても左右に互い違いにずれ、力を分散させる柔軟な作りになっています。さらに、そのずれを最小限に抑えるため、塔の中央に心柱があり、強震によって塔全体が右に傾こうとすれば心柱は左に傾き、左に傾こうとすれば右に傾く、巨大な振り子の役目を果たして力を

逃がす働きをします。千五百年前にこのような技術がすでに実用化されていた事に驚かされます。この心柱の技術は実は現代でも東京スカイツリーに用いられています。正に「柔よく剛を制す」ですね。千五百年に比べたら極わずかな私たちの人生ですが、たびたび強震に見舞われる事があります。病氣、人間関係、仕事、他人からの評価等々、思い通りにならず心がグラグラと揺れている時、皆様はその揺れを逃がす心柱をお持ちでしょうか？

誰も評価してくれなくても、お仏壇に手を合わせ、南無阿弥陀仏を味わわせて頂くと「私たちにとってあなたはかけがえのない存在なのです」という阿弥陀さま、先にお浄土に参られた方々の「お前を決して見捨てない」という心が聞こえてきませんか。一人ぼ

ちの心にとらわれていたこの私が、支えられているこの身であった、大事に思われているこの身であったと聞かせ頂けば「こんな事ではくじけない」と、涙の中にも勇気が生まれてくるのではないのでしょうか。狭められていた視野も開かれていくのではないのでしょうか。仏さまのお心は私たちの人生の心柱となるのです。

空を見上げれば、
桜満開のような夕焼け雲
(6/20 善巧寺にて)



みほとけ会月例会

★ ZOOM ミーティング ★

みほとけ会では感染対策のため引き続き、ZOOMを用いたインターネット法話座談会を開催中。ただし、「真宗十派の歴史」を学んでいます。現在、ようやく室町時代後半、本願寺第八代蓮如上人が終わるところです。今後は、石山合戦↓本願寺東西分裂↓江戸期の学問興隆↓幕末明治維新の本願寺の動きとなる予定です。

開催日時は、

毎月第一木曜日、第三木曜日
午後八時開始・九時すぎ終了

参加ご希望の方は、

jetfidget@gmail.com

まで

◆◆春日部だより◆◆

◎ご高齢の方のワクチン接種も進んでようやくコロナ禍の出口が見えてきたように感じますが、東京都では感染者数が増加してきており、デルタ株という今までより感染力が強いと危惧される変異ウイルスが流行の兆しです。現在日本で接種されている mRNA ワクチンは、英国やイスラエルなどの報告から重症化防止に加え感染予防効果も期待されます。が、罹らないに越したことはありません。今しばらく社会的にワクチン効果が現れるまで、公共の場でのマスク(これからは熱中症にも要注意です)・手洗い・飛沫を吸わない吸わせない対策が必要です。仏さまみなさまに常に大事に思われているお身体とお思い頂き、どうぞお気をつけて。

◎東京神奈川はお盆参詣が始まります。例年通りご希望の方にはお手紙を同封してありますので、参詣日時のご

確認をお願いいたします。本年もマスク着用での勤行となりますが、昨今の感染状況等、ご心配な方もあるかと存じます。日程変更・キャンセルその他、善巧寺 〇四八-七三四-七六六〇までお気軽にご連絡下さい。

◎なお、今回訪問参詣出来なかったご家庭のため、七月十六日(金)午後五時〜善巧寺法輪会館にてインターネット動画配信による盆法要をお勤めします。善巧寺ホームページ、または YouTube 住職ちゃんねるにてご覧頂き、画面を通じて参拝賜りたく存じます。

<https://zengyouji-web.sakura.ne.jp/>

◎本堂全焼に遭われた茨城県銚田市の無量寿寺さまより、義援金のお礼状が届きました。現在、仮本堂にご本尊を安置し活動されているそうです。カンパにご協力頂きました皆様、誠にありがとうございました。